

第4期下野市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定に係る 進捗評価について

1 成果指標と取組指標

基本理念の実現に向けて、3つの基本目標が定められています。その基本目標を達成するために施策が定められ、その施策の成果を計る指標として「成果指標」があります。

各施策として、市や社会福祉協議会が取り組むべきことが定められ、その取組が順調に進んでいるのか、進捗状況を計る指標として「取組指標」があります。

【第3期計画の構成】

基本理念 思いやりの心を育み 支え合いの輪が広がる 共生のまち 下野		
基本目標 1	地域福祉を担う人づくり	
施策 1	支え合い助け合う意識の醸成	成果指標
具体的取組①	地域のつながりを大切にする意識の醸成	
◎ 主な事業	しもつけ福祉塾(社会福祉課)	取組指標
具体的取組②	認知症や障がいについて学ぶ機会の充実	
◎ 主な事業	認知症サポーター養成講座(高齢福祉課)	取組指標
		

- 3つの基本目標の下に3つ～4つの施策が定められています

各施策には、計画期間(5年間)を通した施策ごとの達成状況を把握するための指標が定められています



成果指標

市民アンケート調査
団体調査

- 施策の目的や成果指標の達成に向けて取り組む具体的な事業が定められています

具体的な取組や事業の進捗状況を確認するための指標が定められています



取組指標

数値目標
〇〇人、〇〇件、〇〇%など

⇒ 今回、進捗評価を行うのは、**具体的取組の各事業の進捗状況**についてです。

2 事業進捗・評価に対する意見について

第 3 期計画の事業の進捗状況について、各担当課において自己点検・評価を行い、まとめたものが、資料 1-2（地域福祉計画・成年後見制度利用促進計画）及び 資料 1-4（地域福祉活動計画）の進捗状況等確認シートです。

この進捗状況等確認シートに記載されている「進捗状況」や「次期計画への課題と方向性」に対し、普段、策定委員の皆様が地域で感じている課題等を踏まえ、「次期計画で改善すべき点」、「より力を入れるべき点」、「今後さらに盛り込むべき視点」等について、ご意見をいただきたいと考えております。

【 進捗状況等確認シートの見方 】

基本目標	1 地域福祉を担う人づくり									
施策	1 支え合い助け合う意識の醸成									
成果指標	地域の人々が支え合いに積極的だと思う割合						現状値 (策定時)	35.3%	目標値	45.0%

具体的取組											
① 【重点】 地域のつながりを大切にする意識の醸成 （計画書P46）											
主な事業の状況	事業名	しもつけ福祉塾					担当課	社会福祉課			
	事業概要	・ 誰もが助け合い安心して暮らしていける地域を目指す ・ 地域課題や社会情勢に合わせ、つながりの希薄化					指標に対する令和7年度末時点の実績と令和8年度見込みを記載しています。				
	指標	しもつけ福祉塾の開催回数					1回	目標値	年2回		
	実績	R3 (参考)	R4	R5	R6	R7	R8 (見込み)	前年度の課題と方向性	※参考として、前年度（令和6年度）の「課題と方向性」欄に記載されていた内容を転記しています。		
		2回	2回	2回	2回	2回	2回				
	実施内容 R7年度	・ 令和7年度の当該事業の実施内容を記載しています。									
	実施予定 R8年度	・ 令和8年度の当該事業の実施予定内容を記載しています。									
次期計画への課題と方向性	・ 事業実施状況からみえた課題と、その課題を踏まえた上での方向性を記載しています。										
策定委員会の意見	・ 策定委員会の委員の皆様からいただいたご意見を記載します。（現在は空欄となっています）										